

## 課題解決型高度医療人材養成プログラム 事業の概要と推進委員会からの主なコメント

〔取組1〕医師・歯科医師を対象とした事業  
（1）横断的な診療力とマネジメント力の両方を兼ね備えた医師養成  
テーマ：病院経営支援に関する領域

整理番号		6
申請担当大学名 (連携大学名)	神戸大学	
事業名	実践的病院経営マネジメント人材養成プラン	
事業責任者	医学部附属病院長 藤澤 正人	
<b>事業の概要</b>		
<p>本事業では、わが国をリードする先端的医療における研究・診療の拠点である医学部附属病院と、わが国における経営学・会計学・商学の中核的な教育研究拠点（COE）である経営学研究科が相互連携し、医療機関で勤務経験を持つ社会人のマネジメント能力を開発する。大学病院のみならず地域医療機関、自治体・公的機関を対象に、国内最高評価を得ているMBAプログラムの特徴を活かした実践的なプログラムを開発する。具体的には、①「プロジェクト方式」：病院経営に関する様々なデータを活用した実践的プロジェクトを通じて、高度な課題解決能力を育成し、②「研究に基礎をおく教育」：理論および分析手法の教育では、担当教員の研究と関連付けた内容を入れることで、最先端の理論、分析手法に関わる知識を修得し、③「働きながら学ぶ」：医療機関に従事する医師等が学ぶことで、実務課題を常に意識しながら学習し、学習成果を実務で即実践できる可能性を高める。</p>		
<b>推進委員会からの主なコメント</b> ○：優れた点等、●：改善を要する点等		
<p>○産学連携を意識しつつ産業界をリードする人材の養成を手掛けてきた同大学経営学部・経営学研究科(MBAプログラム)と神戸大学病院が連携し、病院データの活用やMBAプログラムの特徴を活かした実践的なプログラムを開発することは期待できる。</p> <p>○医療マネジメントセミナーや多職種専門医療人のキャリア教育・形成支援セミナー、経営トップセミナー合宿等の各種セミナーが充実している。</p> <p>○「プロジェクト方針」や「研究に基礎をおく教育(RBE)」、「働きながら学ぶ」の3つの教育方針は教育効果が高く、教育方法論の実現性も高い。</p> <p>●e-learningの仕組みがなく、教育プログラムを受講できるのは神戸近郊に限定されるため、波及効果の拡大に向けた改善が望まれる。</p>		